

こどもまんなかニュース

Vol.15 (令和6年7月18日)

Vol.15 こどもの事故防止週間・こどもまんなか夏休み

「こどもの事故防止週間」

関係省庁と連携し、予防の観点に立って「こどもを事故から守る」ことに取り組んでいます。

毎年実施している「こどもの事故防止週間」。令和6年度は、7月15日（月）から7月21日（日）までの1週間、「熱中症による事故への安全対策」をテーマに、SNS等で、啓発活動を行ってまいります。

熱中症からこどもの身を守るためには、こどもの熱中症に関する情報を取得できる環境を整備するとともに、継続的にこどもを取り巻く関係者等の意識向上、行動等を促していくことが必要です。

詳細はこども家庭庁のウェブサイトをご覧ください。

みんなで「こどもの熱中症」を見守りましょう

保護者や周囲の人々の、熱中症の危険性と対策への意識が重要です

- 日差しや地面からの熱にご注意**
 - 暑さ指数などの熱中症予防のための情報を活用し、対策をとりましょう。
 - こどもが高湿の環境下にいることを気かけましょう。
- こどもの異変にご注意**
 - こどもは喜びに夢中になると、熱中症のサインに気づくのが遅れる場合があります。
 - 無理をせず、適度に休憩をとらせましょう。
 - 水分や塩分の補給、通気性のよい服や帽子の着用を勧めましょう。
- こどもの様子に気遣いを**
 - こどもは暑さや体の不調を言葉で訴えることや、自分で暑さの調節をすることができない場合があります。
 - 汗のかき方、体温、顔色や泣き方等を気かけましょう。
 - 声をかけ、状況を確認しましょう。
- 車内の置き去りは絶対やめましょう**
 - 小さなこどもは危険回避行動をとることができません。
 - 「寝ているから」「ちょっとだけの時間だから」と放置するのは大変危険です。
 - 置き去りを見かけたら通報してください。

こどもの事故防止週間 令和6年7月15日(月)～21日(日)

こどもの事故防止に関する関係府省庁連絡会議
こども家庭庁 警察庁 消防庁 国土交通省 経済産業省 文部科学省 厚生労働省 農林水産省 国土交通省 国土交通省 国土交通省

こどもを事故から守る! 事故防止ハンドブック

このハンドブックは、0歳から6歳(小学校入学前の未就学児)のこどもに、予断せず起こりやすい事故とその予防法、もしもの時の対処法のポイントをまとめたものです。こどもの周囲の大人たちが、安全な製品の選択、正しい利用により、こどもの身の回りの環境を整備して、対策を立てることで、防げる事故があります。明るく楽しい子育てと、毎日の生活のために、こどもを事故から守る正しい知識を身に付ける一助となれば幸いです。

こどもまんなか
こども家庭庁

こどもまんなか夏休み



今年もこどもたちに夏休みがやってくる！

夏休み期間中、こども家庭庁では「こどもまんなか」について、こどもたちが楽しく学べるイベントを沢山企画してお待ちしております。

多様なイベントを通じて、こどもや子育て世帯を社会全体で応援する機運づくりのため「こどもまんなか応援サポーター」をはじめ、企業・団体・自治体との連携の輪を広げていきたいと考えております。



「令和6年度 こどもの事故防止週間」について
<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety-actions/special-week-2024>



こどもの事故防止ハンドブックについて
<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety-actions/handbook>



「こどもまんなか夏休み」について
<https://www.cfa.go.jp/natsuyasumi2024>